

URL http://miyagi.harikyu.or.jp/ Twitter https://twitter.com/miyasinkai No.15

発行日 2023/11/30

- 巻頭言
- 令和5年度上半期行事
- 令和5年度下半期行事予定
- (公社)宮城県鍼灸師会 総会議事録
- ●樋口秀吉先生追悼特集
- ●東北鍼灸学会
- ●新入会員紹介
- 東洋医学コンシェルジュ



新涼の秋が気持ち良い季節になりました。

今年の7月から日本鍼灸師会の理事を務めさせていただくことになりました。 日鍼会での経験を活かし、宮城鍼灸師会においても、貢献して行きたいとおもいます。

さて保健部について療養費取り扱い件数の増加、会員は療養費取り扱いの普及など、 様々な課題があります。宮城県鍼灸療養費の取り扱いを強化するのために、稲井会 長と共に県へ国保連合会鍼灸療養費審査委員会の設置を要請しました、そこで関係 者から前向きに検討しますとの回答を頂きました。これから審査員委員会の設置と 宮城県鍼灸師会から審査員2名の派遣が出来る様に尽力していきます。



今年度から始まった日本鍼灸師会主催の地域ケアシステムの会議に参加しました。その中で、他県から地 域ケアに参加した方の経験を聞き、この事業の参入により会員の方々にとってより良いものへとなるよう 積極的に取り組んでいければと思います。

また、今年の5月に宮城県鍼灸師会の名誉会長樋口秀吉先生が亡くなりました。先生は療養中体の大変な中、 私に多くのことを教示してくださいました。樋口先生の遺訓を私の肝に刻んで、稲井会長と共に会の発展 のために頑張ります。会員の皆様と会の発展のため、微力ではありますが一生懸命努めてまいります。

令和5年度上半期行事

5月14日 定時総会

6月18日 《第1回》明日から使える鍼灸実技リレーセミナー『不妊治療』

8月 6日 理事会

8月27日 《第2回》明日から使える鍼灸実技リレーセミナー『妊婦・安産灸』

9月2-3日 東北鍼灸学会 岩手大会

10月29日 《第3回》明日から使える鍼灸実技リレーセミナー『小児はり』

令和5年度下半期行事予定

令和5年

11月 3日 ひとめぼれマラソン ケアボランティア

11月 5日 理事会

令和6年

1月27日 新年会&樋口先生と賀川先生を偲ぶ会&今野先生慰労会

(場所:ホテルJALシティ仙台)

日程未定 県民公開講座

理事会(2月・4月開催予定)

総会 議事録

【公益社団法人宮城県鍼灸師会 令和5年度定時総会】 誌面の都合上、審議事項結果のみ掲載

開催日時 令和5年 5月14日(日)

開催場所 エル・パーク仙台 セミナーホール 1

会員数 49名中 出席者数 14名 書面表決書数 27名 合計 41名

審議事項

第1号議案 令和4年度事業報告承認について

第2号議案 令和4年度決算報告の承認について

第3号議案 令和4年度監査報告の承認について

以上の議案は全員の賛成にて承認された。 第4号議案 令和5年度事業計画案の承認について

第5号議案 令和4年度予算(案)について

以上の議案は全員の同意があり決議された。

その他、詳細は総会前に送付いたしました総会資料をご確認ください。



今年、5月25日に本会の前会長で 名誉会長の樋口秀吉先生がご逝去されました。 そこで今回、樋口先生の特集として、宮鍼会に 携わられた歴史や功績を簡単にではありますが、 ご紹介させていただきます。



《略歴》

公益社団法人宮城県鍼灸師会 理事 昭和58年4月1日~平成28年3月31日 公益社団法人宮城県鍼灸師会 会長 平成9年4月1日~平成28年3月31日 公益社団法人宮城県鍼灸師会 参与 平成28年4月1日~平成29年3月31日 公益社団法人宮城県鍼灸師会 名誉会長 平成29年4月1日~ 公益社団法人日本鍼灸師会 理事 平成11年4月1日~平成15年3月31日 日本鍼灸師連盟(公益社団法人日本鍼灸師会の政治団体) 平成30年4月1日~

《活動・功績など》

- ・昭和54年~現在 樋口鍼灸院を開設し、以後41年間松島町を中心に県民の健康維持、増進に鍼灸を通じて寄与。
- ・昭和58年~平成28年 宮城県鍼灸師会の理事として33年間会の牽引役として業界発展に貢献。
- ・昭和60年と平成3年の2回東北鍼灸学会学術大会開催の実行委員長として大会を成功させる など、東北での宮城県の存在を知らしめ東北全体のけん引役ともなり、現在も東北ブロック 会長として貢献している。
- ・平成9年~平成28年(19年間)会長として、会の事業を掌握し、対外的な各種の奉仕事業、 社会貢献事業を取り入れ、鍼灸治療の普及を通し、県民の保健衛生に貢献。
- ・平成13年に開催された「みやぎ国体」では、宮城県鍼灸師会会長として、他団体の協力を呼びかけ、宮城県内の各市町村で開催される各種競技のアスリートをケアすべく、「ケアオフィス」と称する各市町村での各治療院で行う鍼灸治療ボランティア(後方支援)を立ち上げ全国で類を見ない形態でのボランティア活動の実施を行い現在範となり各県で継続されている。
- ・平成11年~平成15年(4年間)社団法人日本鍼灸師会の理事を務め、国際部長とし<mark>て自ら</mark> 海外に出向き、世界の国々と交流を深め、日本の鍼灸を普及啓蒙してきている。
- ・昭和58年~平成25年までの30年間、赤門鍼灸柔整専門学校の講師をはじめ、宮城県、 岩手県の鍼灸学校の講師を歴任し、鍼灸教育の向上に尽力してきた。
- ・平成23年3月11日の東日本大震災にて被災を受けたが、被災者、避難者をケアすべく、 ボランティア受け入れ派遣基地を立ち上げ被災者のケアを行った。
- ・平成24年、宮城県において開催された「ねんりんピック」では、サッカー競技の救護ボランティアを3会場で実施。延べケア人数301人
- ・令和元年10月に発生した台風19号による被災者支援では、震災時のボランティア経験を活か し、宮城県鍼灸師会が主催する丸森町鍼灸ボランティア活動に対し、積極的に貢献している。
- ・令和2、3年度は、新型コロナウイルス禍における公益社団法人宮城県鍼灸師会定時総会開催 に当たり、総会議長として鍼灸師会としては初めての書面決議を指南している。

樋口先生を偲んで 会長 稲井 一吉

今年の1月に賀川秀眞先生がお亡くなりになり、 それから僅か4カ月程で、今度は鍼灸界の巨星 とも言える、樋口秀吉先生が逝ってしまわれま した。お二人とも宮鍼会の役員として長きに亘 りご指導を頂いた先生方でしたので、心に大き な穴が開いた気持ちです。

想えば樋口先生とは、今からもう45年程前に遡りますが、使用済みのバスの中で、美味しい牡蠣料理をごちそうになったことが初めての出会いでした。



私が鍼灸学校を卒業し、宮城県鍼灸師会に入会した後、先生と再会しました。その後私は、宮鍼会の理事となりましたが、先生は当時既に若きリーダーとして、宮鍼会の学術に関する事業や、青年部の全国集会など、リーダーシップを発揮され、宮鍼会を牽引しており、私はそんな先生の元で指導を受けながら会の活動することになりました。特に先生が宮鍼会の会長に就任されてからの19年間では、平成9年の宮城国体での各会場でのボランティア活動、平成20年には日鍼会全国大会、平成23年震災ボランティア基地活動等々、先生の実績、功績は数え切れません。これほど行動力のある先生ですから、私はついていくのに必死でした。イベントが近くなると、連日会議や作業で、夜中に帰宅することもしばしばで、疲弊した私は、家に戻ってよく愚痴をこぼしていたものです。

しかし、私が先生にここまでついてこられたのは、こうした実績、功績以上に、先生が鍼灸全体のことや会員を大切にされていることなど、人としての魅力があったからです。ただ、そうは言っても、先生と一緒に活動する中で、私は先生に随分と叱られました。

会議やイベントの最中など、叱られるたびに、「クソッ、チクショー」とよく思ったものです。 負けん気の強かった私はそのたびに「いつか先生に認められ、見返してやる」などと思いながら先 生の背中をずっと追い続け、その過程で、時には先生とぶつかることも多々ありました。

ある理事会の時、先生は先に地元の用事で宴席に招かれたようで、少し酔って会議に現れたことがありました。それを不満に思った私は、その場では既に酔っているためただの口論にしかならないと思い、翌日意を決して、電話で昨夜の会議での不満をぶつけました。先生はさぞ怒って、聞く耳を持ってくれないのではないかという不安もよぎりましたが、先生は「いや、悪かった。もうしないよ」と丁寧にお詫びを言ってくれました。どれだけ立場が上でも、実績があっても、ちゃんと私の話を聞いてくれる・・そんな先生の言葉がとても嬉しかったのです。その後も、叱られたりぶつかり合うことは度々ありましたが、それで先生との信頼関係が崩れることはありません。そして事業が達成できた時、先生と一緒に分かち合えた喜びや感動は、何ものにも代えることができません。私がうまくやれた時は、「よく頑張ったな!」と笑顔で声をかけてくれた暖かい先生の表情を今も時折想い出します。

私が会の代表となって思うことは、その立場に立ってみないと分からないことがあり、今思えば 叱られて当然、むしろ叱られて良かった。そして、叱る先生の背景にはいつも愛情がありました。 でも、私は遂に追いつけないまま、先生は逝ってしまわれました。もう叱ってくれたり、あの暖か い言葉や優しい笑顔も見ることができないと思うと、何とも言えない空虚感を覚えます。

残された私たちは、先生のお志を胸に刻み、先生の後姿を追い続けながら、さらに前へ前へと歩んで参ります。

樋口先生、長い間本当にありがとうございました。





弔辞 今野正弘

樋口秀吉先生 いま先生のご霊前に、深い悲しみと共にお別れの挨拶を捧げます。

先生とお会いしたのは昭和59年赤門鍼灸柔整専門学校鍼灸科第二部の漢方概論の授業でした。 板書が多く、ノートの書き写しが大変で、決して楽しい授業ではありませんでした。しかし一年 後には、最初の弟子として樋口鍼灸院にお邪魔する様になりました。

男二人だけの治療院で、毎日が忙しく、辛い事が多かったです。それでも何故か辞めずに、3 年近くお世話になりました。今思えばあの時代があったから今の自分がいる訳で、とても懐かし く思います。

先生は私の弟子時代から、治療以外に鍼灸関係団体、経絡治療学会、そして地元の自治会など 様々な仕事に関わり、大変忙しくされていました。さらにその量は次第に増え、日曜日も休みが なかった様に思います。私が独立してからも、毎週のように夜お邪魔して、勉強と作業をお手伝 いしていた事が当たり前の様になっていたものです。それ以降も先生は、そんな生活を続けてい た事は良く知っていましたが、よく身体が持つものだと感心していました。

しかし2年前、経絡治療学会東北支部の集まりの際、突然ご病気の報告をされ、私はとても信 じられない思いでした。しかし、また別の目標を見据えていた様にも感じさせられました。

2か月前の松島で開催された第37回経絡治療学会東北大会は、コロナ過で開催地が決まらず、 本部が混迷するなか「東北で開催する」と率先して引き受けられました。しかしあの時、弟子で ある私は心の中で「手を挙げるな~。手を挙げるな~。」とお願いしていたのです。しかし、無 駄でした。周囲の不安とは裏腹に大会は大盛況でしたね、さすがです。しかもあのお身体の状況 で奇跡的に講演を成し遂げ、我々を驚かせました。先生は鍼灸の事を常に中心に物を考え、事を 進めます。いくら自分が困難な状況の中であっても、いつもそうです。

先生はご病気が分かってから、私に「俺の事をよく見てろ。」と仰いました。ご自身の身体が 病に侵されても、まさかここまで、自分の信念に従い前を向いて進むさまを見せ付けようとして いたのかと、今となってはそう感じさせられます。

お酒が好きで、たばこが好きで、食やファッションへのこだわりも多かったですね。特にお酒 は、飲み過ぎてだいぶ失敗も多かったと思います。しかし、飲んだ翌朝の満面の笑顔でご破算に されます。まったく、卑怯です。あの憎めない笑顔は、様々な偉業を成し遂げた時も一緒でした。 樋口秀吉先生のお顔として、しっかり心に刻まれています。

長い間、本当にありがとうございました。ゆっくりと休んでください。 後はしっかり、引き受けました。

-番弟子 今野 正弘



樋口秀吉先生 追悼インタビュー

聴き手:佐藤 寛崇 先生

(以下、●寛崇先生)

話し手:佐藤 英子 先生

(以下、〇英子先生)



今回、長年にわたり宮鍼会の会員であり、会務に携わってきた佐藤英子先生にいろいろと樋口先 生とのお話を聞いてきました。

●寛崇先生

今回は樋口秀吉先生の追悼インタビューとして、佐藤英子先生からいろいろな思い出話などをお聞かせいただきたいと思います。お忙しい中、お時間を頂きありがとうございます。 よろしくお願いいたします。

〇英子先生

よろしくお願いします。

●實崇先生

早速ですが、英子先生が宮鍼会として入会されたのは、昭和54年5月ということですが、「佐藤はり灸院」として長町に開業されたのは前年の昭和53年と伺っております。開業してすぐに入会されたのですね。

〇英子先生

そうですね。宮鍼会に入会したのは、卒業の年に開業してすぐに入会ました。私は、学生時代から初代宮鍼会会長の小関明先生のもとで修業していましたので、宮鍼会の雑用の仕事も手伝ったりしていました。小関先生が、宮鍼会を社団法人にするためにご尽力していた姿を今でも覚えています。

それはそれは大変なお仕事でした。当時の鍼灸師の社会的地位や学術の向上、更に保険の適用の向上など基本的な宮鍼会の基盤を作るべく一生懸命でした。

●寛崇先生

樋口先生が宮鍼会に入会されたのは、英子先生が入会された翌年の昭和55年でしたが、樋口先生とは宮鍼会でお知り合いになられたのですか?

〇英子先生

樋口先生とは、赤門の学生時代1学年後輩です。樋口先生は学生時代からとても優秀で行動的な人で、常に意欲的でした。学生時代から常に中央の鍼灸の勉強のために東京などへ足を運んでいましたね。そこで彼は会の東方会でも指導者の立場に上り経絡治療学会では副会長の席を担っております。

当時は東北新幹線がまだ走ってない頃でしたので、鈍行列車の夜行列車を利用したり、仲間内で車を乗り合って行ったりもしましたね。経絡治療学会も他の勉強会は県内ではなくて、ほとんどが関東(主に東京)や熱海での開催でした。そこで樋口先生は頭角を現し、中央の先生方や年長者の信頼を集めたのでしょう。小関先生は私に樋口秀吉とはどんな人間か等学生の時から聞かれた事がありました。ご自分でも信頼のおける人間性を確かめられたようです。

●寛崇先生

宮城県でも勉強会や研修会など多く開催されるようになったのはいつくらいからか覚えていますか?

〇英子先生

宮鍼会の若手を役員にいれ、樋口先生や川嶋先生を学術担当に据えた頃からだったと思います。そして樋口先生は卒業と同じ位の時に経絡治療学会の東北支部を立ち上げました。私もそれに加わりましたが、学問に飢えていた人、東洋医学に学びたい人が大勢入会しました。当時は3年制でその上は会員として臨床というシステムで本部から講師を派遣して頂いたりして盛況の東北支部に発展しました。

又鍼灸の研究会や全日本鍼灸学会等が東北に発会しました。東北にも優秀な先生が多く所属し 医師や全国の著名な鍼灸師の先生が講師として招かれてましたね。それこそ、岡田明裕先生 小川晴通先生や間中善雄先生、首藤傳明先生などいま思い出せない位の先生に講演して頂きま した。当時、私は宮鍼会の広報を担当しておりましたので、よく学会や講習会などにはカメラ を持って取材し広報誌に掲載したものです。

●寛崇先生

英子先生から宮鍼会の40周年記念誌を見せていただきましたが、名だたる先生方がお祝いに 宮城に来られていましたね。

〇英子先生

盛大に祝賀会を開催出来ました。私はその40周年記念誌を作成し魂も精も尽きて、役員を降りた事を記憶してます。小関先生の押し入れの複数の行李の中から山のような書類をまとめ漸く完成した40周年の記録は、感慨深い思い出です。会員一人一人の入会から退会迄の記録は本人にお会いして調査して取った記録です。その日皆さんによろこんで頂き大変感動したことを思い出します。

ここで私は、この度の先生の大仕事、公益法人を成し遂げた樋口先生の功績を思い、このご苦労の程を推察し涙が出ます。きっとこの業界の発展の為に命を懸けたのだと思います。

先生の思いは現会長の稲井一吉先生や経絡治療学会東北支部の会長今野正弘先生、世界的に活躍している浦山久嗣先生彼らはきっと苦楽を共にして樋口先生の思いを踏襲してくださるで しょう。

もう一つ付け加えれば手技は私の見たところ、古典的な手技等は非常に繊細で理に適い素晴ら しいものです。残しておきたかったですね。いかに見えないところで修業をなさっていたこと か、樋口先生らしいですね。

●寛崇先生

では最後に、英子先生からみて、樋口先生とはどのような先生でしたか?

〇英子先生

樋口先生は社会的にはトータルで鍼灸師の誇りある職業と位置づけ、鍼灸師みんなが幸せに暮らせるような形にしたいと考えていたと思います。だから業界の長、学術の長、政治など多方面から働きかけて頑張りました。皆に慕われ、若い人の相談に乗り、会員の進路から技術のアドバイスなど多彩なかたでした。惜しい人を早く亡くしました。

最後に、樋口先生、本当にお疲れさまでした。

そして長年ありがとうございました。安らかにお眠りください。 あなたの壮大な願いはいつかきっと報われますから。

●寛崇先生

今日は貴重なお時間ありがとうございました。

〇英子先生

ありがとうございました。



東北鍼灸学会

第54回東北鍼灸学会 岩手大会が開催されました!

令和5年9月2-3日に岩手県のホテルメトロポリタン盛岡を会場に、『第54回東北鍼灸学会 岩手大会』が開催されました。コロナ喎において開催が延期されておりましたが、4年ぶりに開催され、東北各地から多くの先生方が参加されました。

そこで今回、参加された西羅美流先生にご感想を書いていただきました。

東北鍼灸学会in岩手

西羅美流

9月2日(土)、3日(日)の二日間にわたり岩手県盛岡市で開催された東北鍼灸学会に参加いたしました。

第一日目の特別講演は、日本美容鍼灸マッサージ協会会長の上田隆勇先生による「本治重視、少ない鍼で結果を出す美容鍼灸とは?~美容鍼世界事情と、世界が求める日本の美容鍼灸」でした。美容鍼灸とは、全身のバランスを整え治療(本治)するのと同時に局所である顔の悩みを解決(標治)する総合的な鍼灸治療である、とのお話は、東洋医学の健美互根の考えそのものであり、深く共感しました。実技供覧においても、確かな技術と患者様の心をつかむ医療面接のテクニックをたっぷりと披露して下さり、とても勉強になりました。なによりも「鍼灸師を子ども達がなりたい職業トップ10に入れる」という先生の熱い思いに痺れ、勇気をいただきました。

二日目の特別講演は、お二人の皮膚科医師によるご講演でした。角田加奈子先生による「皮膚科学からみる美容皮膚科とは」では最新の美容皮膚科医療の現状を拝聴。「最近懸念することとして、スマホの加エアプリで作った顔のようにしてくれ、という要望もあり、美容皮膚科医の仕事は患者様からの要求に全て応えることではなく、ときに断ることも必要なのだ」というお話が印象的でした。

岩崎雅先生は漢方薬を用いた診療についてのご講演と腹診実技を披露して下さり、先生のような東洋医学にも精通した医師と連携が取れる環境作りに、私たち鍼灸師側も働きかけていく必要があると改めて感じました。

東北各県の先生方による一般口演もそれぞれ興味深い内容ばかりで刺激をいただきました。 今回4年ぶりに実現した対面による開催。各県の先生方と交流し大いに盛り上がった懇親会での実

今回4年ぶりに実現した対面による開催。各県の先生方と交流し大いに盛り上がった懇親会での実際に 顔を合わせて語らう楽しさと充実感は格別でした。来年の地元宮城県での開催が今から楽しみです。



新入会員紹介

今年度入会されました先生方をご紹介します。

【Q1.治療院名または勤務先、Q2.卒業学校、Q3.趣味、Q4.宮鍼会に望むこと、

Q5.入会にあたり一言】



賀川 慶吾 先生

- Q1.はり・きゅう・接骨 かがわ治療院
- Q 2. 赤門鍼灸柔整専門学校
- Q3.料理
- Q4. 小児や女性、年配(高齢)者に対応した治療の講習
- Q5.勉強会、講習会に参加させてもらいながら、技術・知識をより深く 学んでいこうと思います。



小野寺 有沙 先生

- Q 1. 鍼灸院HARIRI
- Q 2. 旧) 長谷柳絮医療福祉専門学校
- Q3. 読書(マンガも)、旅行
- Q4. 勉強会楽しみにしています!
- Q 5. 色々な先生からお話を聞けることも楽しみにしています。 どうぞよろしくお願いいたします。



佐藤 美和 先生

- Q 1. ふくろばら鍼灸院・レディースマッサージサロン
- Q 2. 赤門鍼灸柔整専門学校
- Q3. 今は、古事記・日本史のYouTubeを観る事
- Q4.多くの先生方との出会いを大切にしたいです。また、時代と共に変化している鍼灸治療を研修会で知り、取り入れていきたいです。
- Q5.子育て3人、その間20年のブランクがありますが、初心に戻り頼れる 鍼灸師を目指して頑張ります!どうぞ宜しくお願い致します。



高木 康太郎 先生

- Q 1. 康太郎はり灸
- Q 2. 赤門鍼灸柔整専門学校·卒(現·仙台赤門医療専門学校)
- Q3. お茶を淹れること、音楽を聴くこと
- Q 4. 臨床に活かせる勉強を続けていけるように、その場を提供していただいています。これからも、よろしくお願いいたします!
- Q5. 卒後すぐに開業しました。ずっと続けていくことが目標です。



森 小夏 先生

- Q1. はり灸処よもぎ庵
- Q 2. 赤門鍼灸柔整専門学校
- Q3.探索、茶道、手芸
- Q4.鍼灸の魅力を地域の方に伝えていく活動をして行きたいです。
- Q 5. 鍼灸師の先生方との交流を楽しみにしております。 今後ともよろしくお願い致します。

試験練習から見えてくるセルフケアのツボ

暑さが落ち着きをみせ、ようやく秋を感じられるようになってきました。私は専門学校に非常勤として赴いているのですが、この時期、学生諸氏は認定実技試験の練習に追われています。背中や足にあるツボへ鍼させるか、足裏にお灸を据える事ができるか等々。自分も以前は同じ学生の立場であったと考えるとなんとも感慨深いところがあります。

さて、そんな練習風景の中にもセルフケアに繋がる部分があるかもしれません。 ちょっと細かく見てみる事にしましょう。

背中には「肺兪(はいゆ)」「脾兪(ひゆ)」というようにズラッと五臓六腑に繋がる名前が付いています。自分で自分の背中へ何かをするのは難しいですが、例えば赤ちゃんや小さいお子さんの健康増進として活用することができます。抱っこをした際でもいいので、お子さんの背中を軽く撫でてみてください。撫でるだけで背中にある「ツボ」を刺激し、五臓六腑へ働きかけますから、自然とお子さんの健康増進に繋がり、健やかに毎日を過ごせるようになると思います。

次に、足のツボ。私の時代は足三里(あしさんり)へ 鍼をした記憶があります。膝の外側のくぼみから4指 (示指~小指)分下にある足三里は「多気多血(たきたけつ)」 のツボで「健脚のツボ」として有名。かの松尾芭蕉も旅の 最中に用いていたとか。

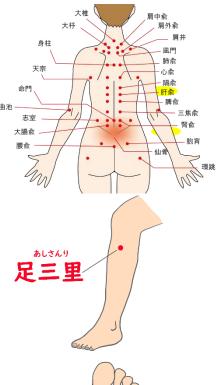
また「胃腸の調整」に効果があり、「夏バテ」などにも 効果があるとされています。今年以降の夏は温暖化の影響で 猛暑が今後も続くといわれていますから、来年以降の「夏」 に活用して備えたいものです。

最後に足裏、足底でかかとの中央にある「失眠(しつみん)」というツボ。こちらは「眠りを失う」と書いてあるのでやや不穏な響きに感じますが「不眠」や「下肢の冷え・むくみ」に効果があります。足裏ですから皮膚も厚いのでお灸をするとほんわかと熱が伝わり気持ちがいいですよ。

足のツボは自分で数回指圧をするでもドラッグストアにて販売 している「せんねん灸」で温めてみるのも効果的です。どちらも 「心地よい」という感覚を目標に行ってください。

またお灸をする際には火傷や周囲を焦がさないようにお気を付け ください。

である。





せんねん灸の使い方









https://www.sennenq.co.jp/first/

しつみん

他のツボやお灸の使い方・頻度は灸師にご確認ください。



羊羽毛の人気アイテム

羽毛足首ウォーマー

着けていることを忘れてしまうほど あたたかく、優しい着け心地



毛:ダウン80% 羽毛量 片足11g サイズ: フリー(15×39cm) 生 娘: ポリエステル100% ダウンブルーフ加工

カラー:黒

[日本製] 3,100円(根認施格)

羽毛レッグウォ・

ひざ下全体があたたか



サイズ:フリー(長さ前48cm、後36cm /幅21cm)

ふくらはぎ約28~38cm 足首18~24cmに適応 地: 本体/ボリエステル100% ダウンブルーフ加工 リブ/ポリエステル95%以上 ポリウレタン5%未満 カラー: 黒

10,000円(根込母板)[中国製]

ピヨ丸お昼寝まくら

あなたのお昼寝を 可愛いピヨ丸お昼寝まくらで グレードアップしませんか?



(まくら時: 奥行15×幅30×高さ9cm)

2.900円(明込曲板)[日本製]

ピヨ丸クッションケット

羽毛だから軽くてあたたかい ケット&クッションとして大活躍!



掲載している価格は2022年9月現在の価格です。



東洋羽毛北部販売株式会社 宮城県仙台市若林区荒井1-29-13

仙台営業所 £ 0120-023-337



使い易さを追求したAI設計による 新時代のはり。





鍼の太さ別カラー鍼管を採用。

鍼を鍼管からスムースにリリースできます。

※但し、長さ2寸(60mm)~3寸(90mm)は当面の間タブ付(ストッパー 付)にて販売させていただきます。

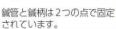
- ■刺入時の切皮痛を極限にまで減少しました。
- アレルギー予防のコーティング。

AI設計の鍼管は施術時のリリース動作を より効率的にいたしました。

※但し、針長2寸(60mm)~3寸(90mm)のサイズはAIリリース方式 ではなく、タブ付の鍼管になります。









鍼管に固定されている鍼柄を力 チッと音がするまで横に押し、 鍼管から外します。

ディスポ鍼 光華 (1箱 100本入)

KN-160 800 円+税

(クラスⅡ) 認証番号 220AGBZX00234000 針体材質:ステンレス製 エチレンオキサイドガス滅菌済

● 1寸~1寸6分…AIリリース方式 2寸…タブ付(ストッパー付)

ディスポ鍼 光華 【長針】 (1箱 100本入)

KN-160 1,500 円+税

[クラスⅡ] 認証番号 220AGBZX00234000 針体材質:ステンレス製 エチレンオキサイドガス滅菌済

● 3寸…タブ付(ストッパー付)

サイズ表

太さ長さ	カラー	1寸 30mm	1寸3分 40mm	1寸6分 50mm	2寸 60mm	3寸【長針】 90mm
0番(0.14mm)	白	0	0			
1番(0.16mm)	緑	0	0	0		
2番(0.18mm)	黄	0	0	0		
3番(0.20mm)	青	0	0	0	0	
4番(0.22mm)	桃		0	0		
5番(0.24mm)	紫	-	0	0	0	0
8番(0.30mm)	白				0	0

※但し、長さ2寸 (60m) \sim 3寸 (90m) はタブ付 (ストッパー付) にて販売させていただきます。

発行所:(公社)宮城県鍼灸師会 〒989-3122 仙台市青葉区栗生4-15-10

TEL/FAX: 022-391-8297

MAIL miyasinkai@yahoo.co.jp